



除幕された孫子の銅像

## 燕趙園に孫子の銅像

中国偉人  
3体目 友好、平和のシンボル

湯梨浜町引地の中国庭園・燕趙園に十七日、風林火山でもおなじみの中国の兵法家・孫子の銅像がお目見えした。園内には孔子と孟子の銅像もあり、燕趙園では「中国を代表する偉人がまた一人増えた」と喜んでいいる。孫子像は小松電機産業(松江市)が設立した財団法人・人間自然科学研究所(小松昭夫理事長)の寄贈で、孔孟の像に続

くもの。日中友好と北東アジアの平和のシンボルとして、同研究所が中国の山東省東營市から贈呈され、ゆかりの深い燕趙園に設置して多くの人に見てもらうことにした。除幕式は集粹館前広場で行われ、小松理事長が「燕趙園で孔子、孟子と一緒に設置するのが一番いい。今後は老子の像も考えている」とあいさつ。湯梨浜町の宮脇正道町長が「燕趙園がよりにぎやかになりました」とお礼を述べ、高さ二・三メートルの堂々とした孫子像を除幕した。

この日は、中日友好協会の宋健会長の書を刻んだ石碑も同園芝生広場に設置され、県日中友好協会の藤井省三会長らが除幕した。